
株主の皆様へ

第 67 期

中間報告書

[平成17年4月1日から平成17年9月30日まで]

株式会社トーモク

営業の概況

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第67期上半期（平成17年4月1日から平成17年9月30日まで）の営業の概況と中間決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期の日本経済は、企業収益の好調を背景に設備投資が活発化し、個人消費も緩やかな回復基調を迎える等、好調に推移しました。

段ボール業界では、昨年のような猛暑ではなかったものの比較的好天に恵まれたことからビール・飲料等の加工食品向けが順調に推移し、また昨年に比して大雨や台風の影響が少なかったことから青果物向けもまずまずの状況となり、需要は全体として前年同期をやや上回りました。

住宅業界では貸家・分譲住宅の増加により新設住宅着工戸数は増加しましたが、需要の中心が土地を持たない一次取得者層にあったため注文住宅の需要は前年を下回りました。

こうした中で段ボール・紙器事業においては、国内の需要増に対応するために関東エリアを中心に生産能力の増強を図ると共に、品質重視の生産管理体制の強化や内部コストの更なる削減、受注内容に見合った製品価格体系の構築に引き続き積極的に取り組んでまいりました。

南関東では、横浜工場を厚木市に新設・移転する工事が現在急ピッチで進んでおり、間もなく竣工し、来年1月に本格稼働の予定です。新しい厚木工場は内装・外観共に従来の段ボール工場のイメージを一新し、清潔で明るく労働環境等にも充分配慮し、また最先端の生産設備と技術力を結集した品質重視の最新鋭工場として生まれ変わります。

北関東では、6月に千葉紙器工場を拡張して昨年買収した日清紙工の紙器製造部門を集約すると共に、日清紙工の旧紙器工場については4月に段ボールのシート専用工場に模様替えし、外注シートの内製化を進めました。

関東以外でも小牧工場に最新鋭のフレキシフォルダーグルアーを導入し、8月末から順調に稼働しております。

海外においては、米国西海岸にある段ボール子会社サウスランドボックス社の工場拡張に着手し、中国でも上海に合弁出資で設立した上海中豪紙品加工有限公司が順調に業容を拡大しており、お客様の海外拠点に対するグローバルな製品供給体制の強化を進めております。

また生産設備と共に重要なのが、お客様にお届けする安全・品質の向上を目指した品質管理体制の強化です。その基本となる工場現場力の更なる強化は喫緊の課題であり、思い切った人員増強を図ると共に、一昨年導入した新人事制度に基づき人材育成や活力創出にも一層注力しております。

この結果、段ボール・紙器事業の売上高は325億43百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は先行投資に伴うコスト増を吸収して18億53百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

住宅事業においては、昨年11月に住宅メーカーとして初めて「環境大臣表彰」を受賞しました。スウェーデンハウスの本物志向が高く評価され、「高気密・高断熱で、人にも環境にもやさしい」というブランド・イメージが更に幅広く浸透することとなりました。そ

の中で住宅展示場のモデルハウスのスクラップ&ビルドやリニューアルを進め、また建売物件を活用した短期間のモデルハウスを積極的に展開する等、販売力の強化に努めました。この結果、注文住宅の受注環境の厳しさを反映して販売棟数は616棟（前年同期比6.1%減）となりましたが、販売用土地の売上もあり、売上高は204億97百万円（前年同期比7.6%増）となりました。尚、売上が下半期に集中し上半期はコストが先行するという住宅事業の特性から4億18百万円の営業損失となりましたが、販売用土地の売上が奏効し前年同期の営業損失21億15百万円からは大幅に改善を見ております。

運輸倉庫事業では、清涼飲料の荷動きが活発であったことに加え、中部エリアでの拡販や新規取引先の拡大もあり、売上高は110億1百万円（前年同期比7.5%増）となりましたが、本年1月に完成した羽生配送センター等の前向き投資のコスト負担もあり、営業利益は3億36百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

商事事業、その他の事業は不採算事業の見直しを進める中で、売上高は44億27百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は1億99百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

以上の結果、当上半期の連結売上高は684億69百万円（前年同期比4.6%増）、連結経常利益は13億49百万円（前年同期は26百万円）となりました。尚、当上半期は減損損失を特別損失として49億20百万円を計上したことから、連結中間純損失は31億53百万円となりました。

下半期につきましては、段ボール・紙器事業では南関東において厚木工場が品質重視の最新鋭工場としていよいよ稼働を開始しますし、北関東でもグループ工場群の一体運営を推進することにより、需要増やお客様の様々なニーズに対応可能な、そして何よりも製品の品質向上に重点を置いた生産体制の整備・強化を図ってまいります。住宅事業では販売力と商品力の強化により建替需要の掘り起こしに努め、運輸倉庫事業でも中部エリア等での更なる拡販を図る等、競争力のある事業構造の構築に邁進してまいります。また引き続き内部コストの削減や生産性の向上等に積極的に取り組み、収益の確保に万全を期する所存でございます。

通期では連結売上高1,480億円、連結経常利益52億円、また下半期に横浜工場の跡地等の売却益70億円を特別利益として計上する予定であり、連結当期純利益は16億円を見込んでおります。

以上ご報告の通りでございますが、中間配当金につきましては1株につき3円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご協力を賜われますよう心からお願い申し上げます。

平成17年12月

代表取締役社長 齋藤 英男

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期	期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(平成16年 9月30日現在)	(平成17年 9月30日現在)	(平成17年 3月31日現在)		(平成16年 9月30日現在)	(平成17年 9月30日現在)	(平成17年 3月31日現在)
(資産の部)	115,161	114,568	113,107	(負債の部)	83,373	83,907	79,108
流動資産	53,443	54,259	52,172	流動負債	47,228	42,316	36,698
現金及び預金	5,786	7,681	10,729	支払手形及び買掛金	15,231	15,081	14,277
受取手形及び売掛金	24,269	22,525	21,265	短期借入金	18,421	9,787	9,875
たな卸資産	16,586	17,232	13,750	未払法人税等	969	489	1,565
繰延税金資産	4,342	3,858	3,763	完成工事補償引当金	339	400	370
その他流動資産	2,504	3,001	2,697	賞与引当金	1,597	1,625	1,591
貸倒引当金	46	38	34	未成工事受入金	7,112	6,043	3,346
				その他流動負債	3,558	8,888	5,673
固定資産	61,718	60,308	60,935	固定負債	36,144	41,591	42,409
有形固定資産	47,961	45,974	47,232	社 債	5,000	5,000	5,000
建物及び構築物	14,059	14,747	14,599	長期借入金	22,465	27,792	28,725
機械装置及び運搬具	11,967	11,762	11,579	繰延税金負債	503	634	610
土地	17,818	16,062	17,374	退職給付引当金	5,746	5,666	5,676
建設仮勘定	683	2,297	270	その他固定負債	2,429	2,497	2,397
その他有形固定資産	3,432	1,103	3,409	(少数株主持分)	1,288	1,457	2,149
無形固定資産	236	232	318	少数株主持分	1,288	1,457	2,149
投資その他の資産	13,519	14,102	13,384	(資本の部)	30,498	29,202	31,850
投資有価証券	7,309	9,480	8,154	資 本 金	13,669	13,669	13,669
長期貸付金	2,134	1,253	1,423	資本剰余金	11,138	11,138	11,138
繰延税金資産	1,268	593	921	利益剰余金	5,345	2,762	6,173
投資その他の資産	3,143	3,093	3,132	株式等評価差額金	929	2,242	1,490
貸倒引当金	336	318	247	為替換算調整勘定	13	8	11
				自 己 株 式	597	618	610
資 産 合 計	115,161	114,568	113,107	負債・少数株主持分 及 び 資 本 合 計	115,161	114,568	113,107

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額

2. 担保に供している資産

3. 担保付債務

4. 保証債務

5. 受取手形割引高

	前中間期	当中間期	前 期
	55,551百万円	57,622百万円	56,271百万円
	20,676	18,518	20,640
	9,228	8,063	8,162
	3,831	5,401	4,804
	40	140	40

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目		期 別	前中間期	当中間期	前 期
			(平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	(平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	(平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
経 常 損 益 の 部	営業損益の部	営業収益	65,429	68,469	143,991
		売上高	65,429	68,469	143,991
		営業費用	65,783	67,260	139,877
		売上原価	54,040	55,345	117,079
		販売費及び一般管理費	11,743	11,914	22,798
	営業利益	353	1,208	4,114	
	営業外損益の部	営業外収益	669	512	735
		受取利息	88	85	164
		受取配当金	48	49	83
		持分法による投資利益	376	302	257
		雑収入	155	74	229
		営業外費用	342	372	733
		支払利息	287	269	575
	特別損益の部	雑損	55	102	157
経常利益		26	1,349	4,115	
特別損益の部	特別利益	92	132	150	
	特別損失	200	5,034	995	
税金等調整前中間(当期)純利益		134	3,553	3,271	
法人税、住民税及び事業税		888	392	1,760	
法人税等調整額		743	168	87	
少数株主利益		660	622	107	
中間(当期)純利益		381	3,153	1,490	

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目		期 別	前中間期	当中間期	前 期
			(平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	(平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで)	(平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで)
(資本剰余金の部)					
資本剰余金	期中首残	11,138	11,138	11,138	
資本剰余金	中間期末(期末)残高	11,138	11,138	11,138	
(利益剰余金の部)					
利益剰余金	期中首残	5,262	6,173	5,262	
利益剰余金	期中増加	381	45	1,490	
中間(当期)純利益		381	-	1,490	
連結子法人等増加に伴う増加		-	45	-	
利益剰余金	期中減少	298	3,455	580	
配当金		281	281	562	
役員賞与		17	20	17	
中間(当期)純損失		-	3,153	-	
利益剰余金	中間期末(期末)残高	5,345	2,762	6,173	

(注) 連結子法人等は、スウェーデンハウス㈱、北洋交易㈱、トウナーサービス㈱など9社、持分法適用会社は、㈱日本キャンパックなど4社であります。

中間単体貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期	期 別 科 目	前中間期	当中間期	前 期
	(平成16年 9月30日現在)	(平成17年 9月30日現在)	(平成17年 3月31日現在)		(平成16年 9月30日現在)	(平成17年 9月30日現在)	(平成17年 3月31日現在)
(資産の部)	69,446	71,563	72,391	(負債の部)	38,574	42,579	41,035
流動資産	27,605	26,517	27,403	流動負債	15,699	14,739	12,665
現金及び預金	1,714	1,921	2,789	支払手形	336	226	286
受取手形	5,918	4,050	5,450	買掛金	5,475	5,418	5,128
売掛金	13,579	13,659	11,760	短期借入金	5,640	900	1,450
たな卸資産	3,508	3,822	3,849	未払金	1,317	3,663	1,241
その他流動資産	2,909	3,085	3,576	未払法人税等	702	262	790
貸倒引当金	24	22	23	賞与引当金	540	540	540
固定資産	41,841	45,045	44,988	その他流動負債	1,687	3,728	3,229
有形固定資産	29,031	29,917	28,798	固定負債	22,875	27,839	28,369
建物	8,532	8,849	8,566	社 債	5,000	5,000	5,000
機械及び装置	9,216	9,178	9,095	長期借入金	13,600	18,900	19,250
土地	9,986	8,646	9,858	退職給付引当金	4,272	3,936	4,116
その他有形固定資産	1,295	3,242	1,278	その他固定負債	3	3	3
無形固定資産	33	26	30	(資本の部)	30,871	28,983	31,356
投資その他の資産	12,776	15,100	16,159	資本金	13,669	13,669	13,669
投資有価証券	7,663	9,548	12,584	資本剰余金	11,138	11,138	11,138
長期貸付金	3,225	2,790	2,075	資本準備金	11,138	11,138	11,138
投資その他の資産	2,014	2,962	1,627	利益剰余金	5,873	2,763	5,842
貸倒引当金	127	201	129	利益準備金	1,364	1,364	1,364
資産合計	69,446	71,563	72,391	任意積立金	2,807	3,169	2,807
				中間(当期)未処分利益	1,701	1,771	1,669
				株式等評価差額金	830	2,073	1,358
				自己株式	640	661	652
				負債・資本合計	69,446	71,563	72,391

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額
2. 受取手形割引高

前中間期 当中間期 前 期
43,708百万円 45,079百万円 44,202百万円
40 140 40

中間単体損益計算書

(単位：百万円)

科 目		期 別	前中間期	当中間期	前 期
			平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月1日から 平成17年3月31日まで
経 常 損 益 の 部	営 業 損 益 の 部	営 業 収 益	34,546	34,115	66,561
		売 上 高	34,546	34,115	66,561
		営 業 費 用	33,249	32,996	64,519
		売 上 原 価	28,914	28,674	56,204
		販売費及び一般管理費	4,334	4,321	8,314
	営 業 利 益	1,297	1,119	2,041	
	営 業 外 損 益 の 部	営 業 外 収 益	246	275	425
		受取利息及び配当金	213	218	342
		雑 収 入	32	57	83
		営 業 外 費 用	135	165	339
支 払 利 息		113	125	230	
雑 損 失	22	39	108		
経 常 利 益		1,407	1,229	2,128	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益	183	97	200	
	特 別 損 失	30	5,639	217	
税引前中間(当期)純利益		1,560	4,312	2,110	
法人税、住民税及び事業税		660	180	970	
法人税等調整額		6	1,714	15	
中間(当期)純利益		907	2,778	1,156	
前期繰越利益		794	1,007	794	
中間配当額		-	-	281	
中間(当期)未処分利益		1,701	1,771	1,669	

会社の概要 (平成17年9月30日現在)

本 社 東京都千代田区丸の内二丁目2番2号
設 立 昭和24年5月27日
資 本 金 136億6,987万円
営 業 種 目 段ボールシートおよび段ボールケース等包装資材の製造・販売。
スウェーデンハウス株式会社と連携した輸入住宅の設計、営業活動とこれに伴う住宅部材および関連商品の販売。

従 業 員 数 860名

取締役および監査役

会社における地位	氏 名	担当または主な職業
代表取締役社長	斎藤英男	
専務取締役	近藤征夫	管理本部長兼生産部門管掌、住宅事業、グループ関連会社担当
常務取締役	安達昌幸	営業本部長兼青果物営業部担当
取 締 役	岡田正人	札幌工場長
取 締 役	平松修	営業企画室長兼関西営業部担当兼シート担当
取 締 役	新田治郎	東京営業部統括兼営業第二部長兼開発営業部長
取 締 役	内野貢	経理部担当
取 締 役	廣瀬正二	CS推進部長兼技術部長
取 締 役	岩本正敏	社長室長兼段ボール関連会社担当
取 締 役	栗原由行	総務部長
常勤監査役	小池紀彦	
監 査 役	澤田達樹	スウェーデンハウス株式会社常勤監査役
監 査 役	田中秀一	弁護士
監 査 役	坂上誠	公認会計士

(注)平成17年10月1日付をもって取締役の担当が一部変更され、次のとおりとなりました。

取 締 役 新田治郎 東京営業部統括兼開発営業部長

株式の状況

会社が発行する株式の総数 290,098,000株
 発行済株式総数 96,707,842株
 株主総数 8,251名
 大株主

株 主 名	持 株 数	議 決 権 比 率
北 海 製 罐 株 式 会 社	16,922 ^{千株}	18.30 %
三 菱 商 事 株 式 会 社	8,435	9.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,700	5.08
株 式 会 社 み ず ほ コ ー ポ レ ー ト 銀 行	3,748	4.05
丸 紅 株 式 会 社	3,118	3.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,039	3.29
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	2,424	2.62
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(三井アセット信託銀行 再信託分・CMTBエクイティインベストメント(株)信託口)	2,403	2.60
ト ー モ ク 共 栄 会	1,709	1.85
三 菱 信 託 銀 行 株 式 会 社	1,649	1.78

- (注) 1. 当社は、自己株式3,007千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
2. 北海製罐株式会社は、平成17年10月1日にホッカンホールディングス株式会社に商号変更しております。
3. 三菱信託銀行株式会社は、平成17年10月1日に三菱UFJ信託銀行株式会社に商号変更しております。

主要な事業所

株式会社トーモク	本 社	東京都千代田区
	工 場	館林（群馬県館林市） 岩槻（埼玉県さいたま市） 横浜（神奈川県横浜市）札幌（北海道小樽市） 大阪（大阪府門真市） 小牧（愛知県小牧市） 九州（佐賀県基山町） 清水（静岡県静岡市） 浜松（静岡県浜松市） 青森（青森県青森市） 新潟（新潟県聖籠町） 山形（山形県山形市） 仙台（宮城県岩沼市） 千葉紙器（千葉県長南町） トモプレスト（群馬県明和町）
	住 宅 展 示 場	北海道地区（ 9カ所） 東北地区（ 4カ所） 関東地区（43カ所） 名古屋地区（10カ所） 関西地区（11カ所） 九州地区（ 5カ所）
スウェーデンハウス株式会社	本 社	東京都世田谷区
	支 社 店	北海道（北海道札幌市） 東北（宮城県仙台市） 多摩（東京都立川市） さいたま（埼玉県さいたま市）千葉（千葉県船橋市） 東京（東京都世田谷区） 横浜（神奈川県横浜市） 名古屋（愛知県名古屋市） 関西（大阪府大阪市） 神戸（兵庫県神戸市） 九州（福岡県福岡市）
トーンサービス株式会社	本 社	埼玉県さいたま市大宮区
	事 業 所	北海道（北海道小樽市） 共同物流（埼玉県羽生市） 関東第一（群馬県明和町） 関東第二（群馬県千代田町） 関東第三（群馬県千代田町） 関東第四（埼玉県さいたま市） 中部（愛知県小牧市） 西日本（大阪府大阪市）
北洋交易株式会社	本 社	東京都千代田区
	支 店	札幌（北海道当別町）
サウランドボックスカンパニー	本社・工場	米国カリフォルニア州L.A.地区
トーモクヒューズAB	本社・工場	スウェーデン国 インシヨン市

株主メモ

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月中
基 準 日	3月31日 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。
配 当 金 支 払 株 主 確 定 日	利益配当金につきましては3月31日、中間配当金の支払いを行う場合は9月30日といたします。
名 義 書 換 代 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
連 絡 先	東京都豊島区西池袋一丁目7番7号(〒171-8508) 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120 - 707 - 696(フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞

<お知らせ>

1. 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120 - 864 - 490で24時間承っておりますので、ご利用ください。
2. 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができます。お手続には振込指定書のご提出が必要ですので名義書換代理人に指定書用紙をご請求ください。

株式会社トーモク

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-2 (丸の内三井ビル)

TEL. (03) 3213 - 6811 <http://www.tomoku.co.jp>